



* 啓明ふれあい広場便り *

ターゲット・バードゴルフ情報誌

発行：【啓明ふれあい広場/みどり TBG 事業部】広報委員会 日時：平成29年11月21日(火) 発刊 NO. 39

第29回柏市ターゲット・バードゴルフ親睦交流大会が開催されました。

Gシニア 山本千里(柏市), シニア 仲村暢純(袖浦), 女子の部で竹下美代子(佐倉)が優勝する。



写真左から：開会式で挨拶する永山満会長。朝の日差しを受けながらの開会式。本大会で最高齢参加夫婦賞を受ける坂内夫妻(みどり)第29回を迎える柏市ターゲット・バードゴルフ大会名称を、交流の前に「親睦」冠が付されてありました。また、今大会は次年度の平成30年度全国、関東甲信越ブロック大会への県派遣選手選考を兼ねて行われました。荒れ模様が続く中、今朝は、見事なまでに晴晴れあがり、ほぼ無風とあって絶好のバードゴルフ日和を迎えました、プレーはさぞ爽快で、好スコアの日かと思われました-----が。

コースレイアウトは、①長めの距離、②大きなハザード、③切り込みの多さ、が目立ちました。その難易度が年ごとに上がってきています。当然のように主催協会の中からも、長すぎの声がありました。

ティーグラウンドの位置は、今大会もそうですが、男、女、の一箇所くりの設定が相変わらず継続されているのが気がかりです。参加年代層が58歳から84歳の幅です。スタート台に立った時、切り込み若しくは、ハザード位置が、ティーグラウンドの位置からの第1打目が同じ距離になることは如何なものか、網張り越えも大きな池越えも同じです。生涯スポーツのモットーに戻り考慮すべき点は多い様です。

これらの件は、常設コースでは無理があるものの仮設コースでは容易にできることです。また距離の長さは飛ぶボールに替わったことも要因の一つとも言えますが-----。上級プレーヤー曰く「強く叩きに行ってもパワーが伝わり旧ボールに比べ飛びますネ」と言っていることでも確かです。これらのことも含めて大会内容の志向性を競技か、レクリエーションか、によるところも多いが、さて、冒頭に申し上げた、「親睦」と冠した意義は大会名称だけにとどまらず、生涯スポーツに対する主催者側にどんな思惑があったのか私どもには特に伝わらなかったけれど、何処にそれが図られたものだったのでしょうか、今後に期待します。

大会名称：第29回 柏市ターゲット・バードゴルフ親睦交流大会

主催：柏市教育委員会・柏市 TBG 協会

会場：柏市富勢運動広場 TBG 仮設コース

日時：平成29年11月4日(土) 8:30AM 開門、9:30AM 開会式

成績表：一部には配布済みですが、巻末資料に成績表が添付して有ります。

第52回千葉市TBG連合会美浜地区親睦交流大会が開催されました。

優勝は、Aクラス鈴木政枝(CSS) Bクラス松ヶ枝清(千葉)、BG賞は信夫輝夫(千葉)

大会名称：第52回千葉市TBG連合会美浜地区親睦交流大会

主催：千葉市TBG連合会。主管：美浜TBG協会。日時：平成29年11月16日(木)

会場：美浜ふれあい広場 野球場にTBG仮設コース9ホールを設営。変則9x2=18ホール。

競技方法：A, B組(男女込み)二部門別個人戦18ホール Par72、H/C戦(連合会H/Cを採用)

巻末資料に成績表が添付して有ります。